

機能一覧													
製品名称	簡易復元	環境復元	ディスクイメージ配信	環境切替	動的グルーピング	モニタリング & 遠隔操作	かんたんサインイン	シングルサインオン連携	お知らせ(通知機能)	利用情報収集	ユーザマスタのインポート/エクスポート	スケジュール	かんたんリカバリ
Advanced Grade[AG]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
Basic Grade[BG]	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

## 製品価格

### Advanced Grade[AG]

製品名称	パッケージプロダクト(注1)	アシストサービス[年額]	月額使用料(注2)
インストールメディアキット	5,000円	—	—(注3)
1クライアント	15,000円	3,000円	400円
100クライアント	1,480,000円	296,000円	40,000円
500クライアント	7,000,000円	—	190,000円
1,000クライアント	13,000,000円	個別見積	300,000円
3,000クライアント	33,000,000円	—	660,000円
5,000クライアント	45,000,000円	—	900,000円

### Basic Grade[BG]

製品名称	パッケージプロダクト(注1)	アシストサービス[年額]	月額使用料(注2)
インストールメディアキット	5,000円	—	—(注3)
1クライアント	7,500円	1,500円	200円
100クライアント	740,000円	148,000円	20,000円
500クライアント	3,500,000円	—	95,000円
1,000クライアント	6,500,000円	個別見積	150,000円
3,000クライアント	16,500,000円	—	330,000円
5,000クライアント	22,500,000円	—	450,000円

### スタートアップサービス

製品名称	価格
スタートアップサービス(旧 構築支援サービス)	個別見積
教育サービス(旧 トレーニングサービス)	個別見積
設計/適用支援サービス(旧 デバイス検証サービス)	個別見積

注1:各クライアントには、初年度分のアシストサービスが含まれています。  
 注2:月額使用料の中にはアシストサービスの料金が含まれております。  
 注3:月額使用料の場合においても、インストールメディアキットの購入が必要となります。

#### 【ご購入時の注意】

- インストールメディアキットにはライセンスが含まれておりません。
- クライアントライセンスはライセンス証書のみ発行となります。
- メディア紛失時には別途インストールメディアキットのご購入が必要です。
- アシストサービス、スタートアップサービス、教育サービス、設計/適用支援サービスなどに関する詳細については、事前にホームページをご確認ください。

## 動作環境

OS(注4)	クライアント機能	先生コンソール機能	管理コンソール機能	サーバ機能
Windows® 11 Pro Windows® 11 Pro Education Windows® 11 Pro for Workstations Windows® 11 Enterprise Windows® 11 Education Windows® 10 Pro Windows® 10 Pro Education Windows® 10 Pro for Workstations Windows® 10 Enterprise Windows® 10 Education Windows® 10 Enterprise LTSC 2021 Windows® 10 Enterprise LTSC 2019 Windows® 10 Enterprise 2016 LTSB Windows® 10 Enterprise 2015 LTSB	(注5) ○(注6)	○	○	○(注7)
Windows® Server 2022 Windows® Server 2019 Windows® Server 2016	—	—	○	○

注4:Windows® 11 Home、Windows® 11 SE、Windows® 10 Home および Windows® 10 S はサポート対象外です。注5:32ビットOSおよびARM版OSはサポート対象外です。各OSのバージョン毎の最新のサポート状況については、future瞬快のホームページをご確認ください。注6:かんたんリカバリ機能およびディスクイメージ配信機能の動作確認済み機種については、future瞬快のホームページをご確認ください。注7:クライアントOSのため推奨いたしません。

	クライアント機能	先生コンソール機能/管理コンソール機能	サーバ機能
必要メモリ	2GB以上(注8)	3GB以上	3GB以上(注9)
必要ディスク	1GB以上(注10)	1GB以上	7GB以上(SQL Serverを含む)
必要となる .NET Framework のバージョン	4.5以上	4.5以上	4.6以上

注8:環境復元機能を使用される場合は4GB以上を推奨します。注9:Advanced Grade[AG]のディスクイメージ配信機能を使用される場合は6GB以上を推奨します。

注10:環境復元機能を使用される場合は16GB以上の空きディスク容量の確保を推奨します。

#### 【環境構築時の注意事項】

- ディスクイメージ配信機能を使用される場合には有線LAN(イーサネット)が必須となります。有線LANについては1Gbps以上の規格にて構成される環境を推奨します。
- 無線LANについては300Mbps以上の性能が必要です。IEEE802.11ac以降の規格のネットワークを推奨します。
- 動作環境(ハードスベック、OSバージョン)に関する最新情報については、future瞬快のホームページをご確認ください。
- 留意事項、制限事項などに関する最新情報については、future瞬快のホームページをご確認ください。

ホームページアドレス <https://www.fujitsu.com/jp/futureshunkai/>

サポートセンター(技術的なご質問にお答えします) [contact-fshunkai@cs.jp.fujitsu.com](mailto:contact-fshunkai@cs.jp.fujitsu.com)

\*アシストサービスをご購入のお客様は、専用ダイヤル(着信課金サービス)をご用意しています。

- 動作環境・適用条件については、ホームページをご確認ください。
- その他のご質問に関しては、下記のお問い合わせ先までお願いします。

お問い合わせ先

開発元

富士通株式会社

- 製品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。
- 「future瞬快」は富士通株式会社の商標です。
- Microsoft Corporationのガイドラインに従って画面写真を使用しています。
- カタログの内容は予告なしに変更する場合がございます。

# FUJITSU 文教ソリューション future瞬快 V4 Advanced Grade [AG] / Basic Grade [BG]



# 教育ICTにおける“ホペイロ”

## FUJITSU 文教ソリューション future瞬快 V4

サッカー選手を影で支える“ホペイロ”

選手が最高のパフォーマンスを発揮するために『準備』・『管理』・『ケア』を徹底してこなす縁の下の力持ち。『future瞬快』は全ての先生、児童生徒が快適に、そして効果的にタブレットを活用できるように、学習環境を影で支えるホペイロです。

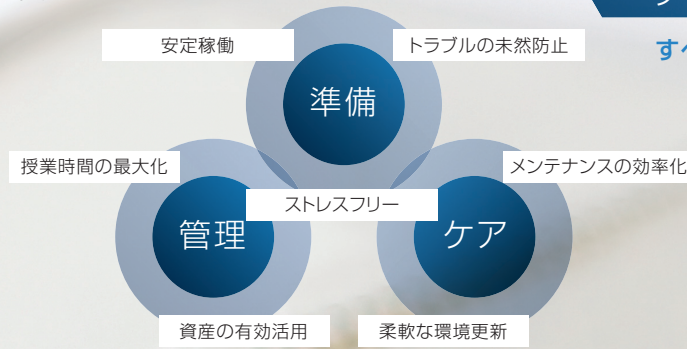
学習環境を

準備する — 正常な環境を維持 —

管理する — 円滑な運用を支援 —

ケアする — 最適な環境へ更新 —

すべては“快適な”授業実現のために…



future瞬快

準備

準備する — 正常な環境を維持 —

### AG ● ディスクイメージ配信機能

雛形となるタブレットのディスクイメージをfuture瞬快管理コンソールから一斉配信の指示をすることで、複数タブレットのセットアップ作業を高速かつ正確に行うことができます。

#### タブレット環境設定の自動化

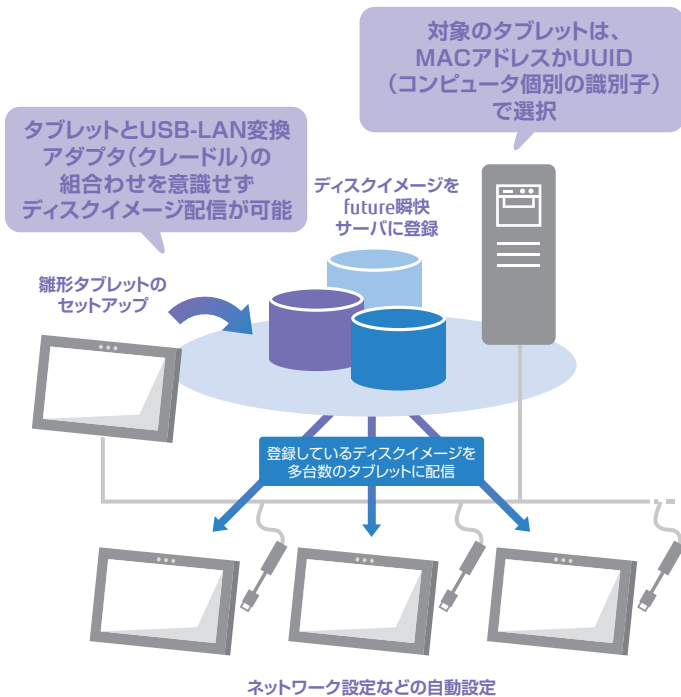
ディスクイメージ配信後に各タブレットの個別環境を自動設定できます。操作はすべてfuture瞬快管理コンソールからネットワーク経由で行うことができ、各タブレットでの操作は一切不要です。コンソールでの操作も、ガイダンスに沿って選択するだけなので非常に簡単です。

- 【自動設定可能な項目】
- コンピュータ名
  - ネットワーク設定
  - OSアクティベーション (KMS/MAK)
  - Microsoft Officeアクティベーション (KMS/MAK)
  - ドメイン参加
  - ユーザ指定/パッチ
  - future瞬快クライアントインストール

#### ネットワークブート起動のリモート設定

管理コンソール画面よりクライアントPCのネットワークブート起動を一括設定できます。本機能を利用することでクライアントPCのBIOS起動順位の変更を行わずネットワークブートでの起動が可能です。

※本機能は一部富士通製PCのみのサポートとなります。



利用者がいつも触れる画面周りを、サインイン時に整える簡易復元とディスク全体をWindowsの起動時に修復する環境復元を実装し、それぞれを個別または組み合わせて利用できる「デュアルリフレッシュ機能」を搭載。

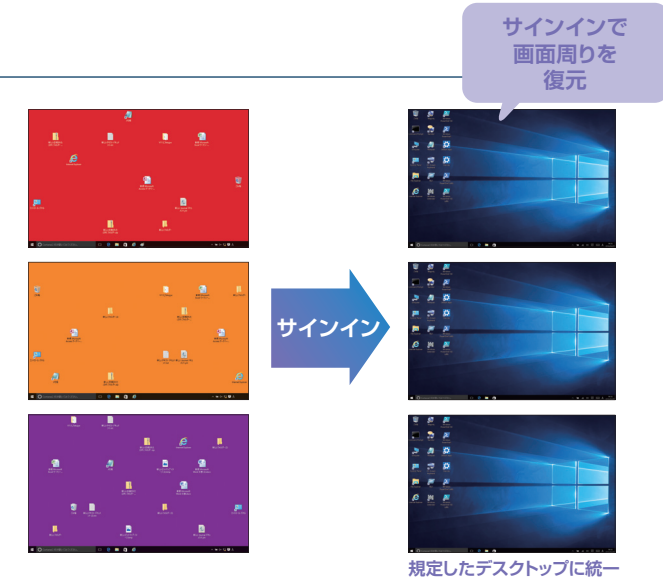
### AG ● 簡易復元

利用者が壁紙の変更やショートカットアイコンの削除をしても、サインインするだけで元の規定した状態に統一！いつも同じデスクトップ環境で利用できます。

- 【復元タイミング】
- Windowsへサインイン時
- 【復元対象】
- デスクトップ(壁紙、ショートカットアイコン)
  - タスクバー
  - スタート画面/スタートメニュー
  - デスクトップのデータ削除
- 【特長】
- Windows高速起動に対応
  - サインインユーザに合わせた環境を提供

#### 操作制限

タブレットのシステムに関する環境の設定変更ができないように操作を制限。また、ライブラリ(ドキュメント、ピクチャなど)のみの表示により、ファイルの保存先が分散されることを防ぎます。



### AG ● 環境復元※

利用者がタブレットの環境を変更しても、再起動するだけで自動的に元の正常な環境に復元！トラブルを未然防止し、安定稼働を実現します。

- 【復元タイミング】
- Windowsの起動時
- 【復元対象】
- ディスク全体(復元対象外領域はファイル・フォルダ単位でも指定可能)
- 【特長】
- Windows Update支援
  - ネットワーク未接続時(スタンドアロン)も復元可能
  - ウィルス対策ソフト連携(対応するウィルス対策ソフトは、ホームページにてご確認ください)

#### 高速設定

操作によるシステム更新をハードディスクからメモリに記憶することで、タブレットのレスポンスを高速化できます。



※[FUJITSU ビジネスアプリケーション 瞬快]の瞬間復元と同等の機能です。

## AG BG 環境切替

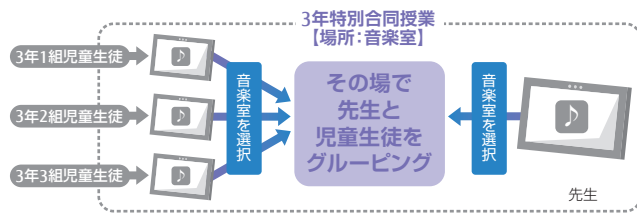
先生からの指示で、簡単に児童生徒タブレットの利用環境(通常の授業用、体育の授業用など)を切替えます。切替可能な利用環境は複数作成でき、あらゆる学習シーンに役立ちます。また、利用環境の新規作成や変更作業も簡単です。

- 【利用環境として規定可能な項目】
- デスクトップの固定(デスクトップ・スタートメニュー・スタート画面・タスクバー・壁紙)
  - データ保存許可(Cドライブ、Dドライブなどの非表示)
  - 操作制限(コントロールパネル内の機能非表示、プログラムの起動制限、Webブラウザの接続制限)



## AG BG 動的グルーピング

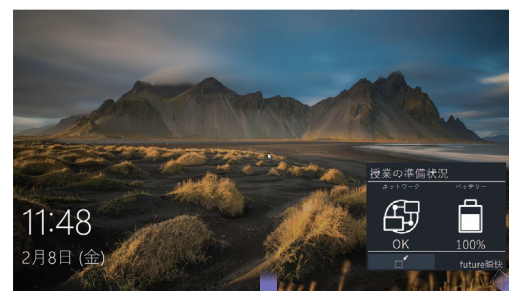
タブレットで同じ利用場所を選択すると、先生と児童生徒のタブレット同士がグルーピングされ、簡単に臨時クラスを構築できます。どんな組合せでも柔軟なグループ編成が可能なので、急な合同授業でもスムーズに授業を開始できます。



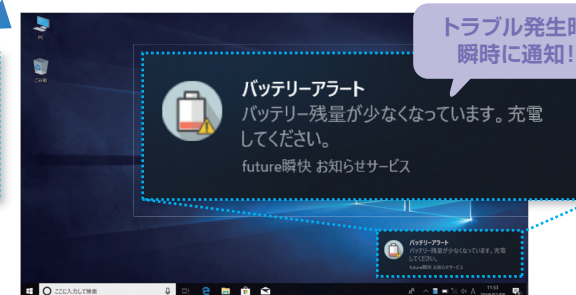
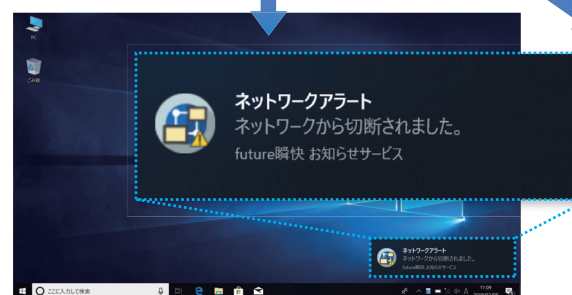
## AG BG お知らせ機能

学校現場でトラブルの多い「ネットワーク状態」「バッテリー残量」をチェックし、利用者の画面にお知らせできます。お知らせのタイミングは「タブレット端末の電源投入時」「バッテリー残量不足時」「ネットワーク切断時」となります。利用者に分かりやすいように画面に大きくお知らせすることで、トラブル原因を瞬時に判断でき、トラブル発生時の混乱を防止します。 ※本機能はWindows 10以降のOSでご利用いただけます。

授業開始前



授業中

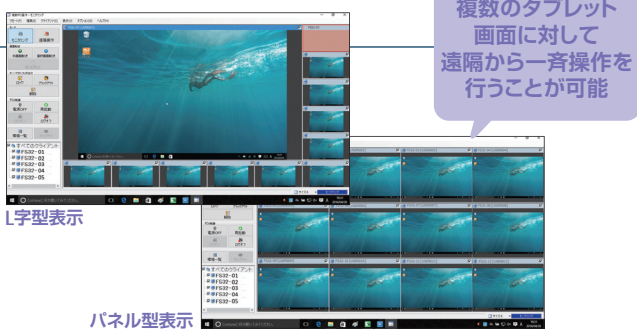


# 管理 管理する 円滑な運用を支援

## AG BG モニタリング&遠隔操作

先生コンソールから児童生徒のタブレット画面を一覧表示し、各利用状況をリアルタイムに確認できます。画面の表示方法は、L字型表示・パネル表示・レイアウト表示を選択できます。また、複数のタブレット画面に対して遠隔から一斉操作を行うことができます。

- 【一斉操作可能な項目】
- モニタリング/リモート操作 ● 画像転送 ● 電源OFF/再起動/スタンバイ ● サインイン/サインアウト
  - キーボード・マウスのロック、タッチ操作のロック/画面のブラックアウト ● コマンド実行 ● ウィンドウ位置補正
  - メッセージ送信 ● ファイルのコピー、回収 ● クリップボード共有 ● サインインユーザー(アカウント)一覧表示



複数のタブレット画面に対して遠隔から一斉操作を行うことが可能

## AG BG かんたんサインイン

「学年・組・名前」を選択するだけで、その児童生徒に紐づいたデフォルト画面にサインインできます。なりすまし防止のために、パスワード設定も可能です。



## AG BG シングルサインオン連携

他システムとのシングルサインオン連携で操作性を向上します。ユーザ認証はかんたんサインインの一回だけで、他ソフトの認証は不要となり操作性の向上が図れます。



シングルサインオンで操作性向上

## AG BG 利用情報収集

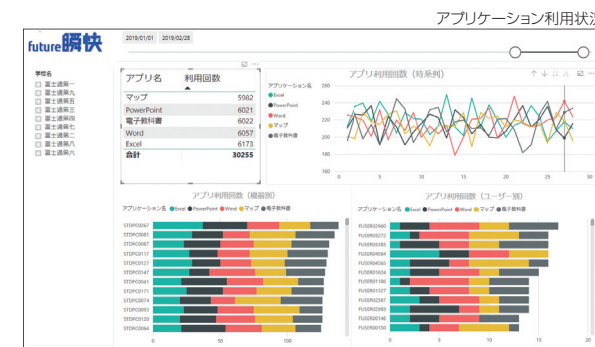
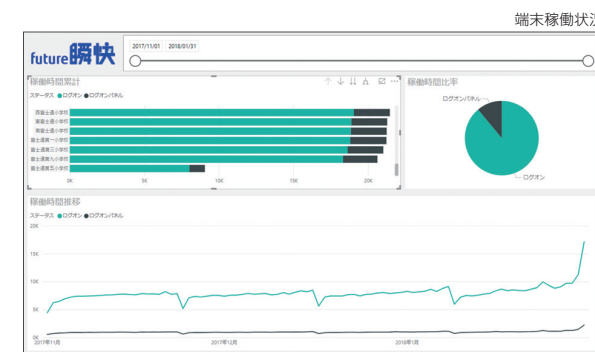
タブレット端末やアプリケーションの利用状況を自動収集し、簡単に確認ができます。活用状況は学校/利用者/機器単位で比較表示でき、正確な活用状況の把握が可能です。また、これらのデータを基にICT活用の支援に役立てていただけます。

- 【収集可能な項目】
- コンピュータ名 ● グループ名 ● 組織名 ● 授業場所名 ● 電力ポリシー名 ● PC種別
  - PC型名 ● 稼働時間累計 ● ログオン時間累計 ● ログオン時間率 ● 操作時間累計
  - 操作時間率 ● 省電力時間累計 ● 省電力時間率 ● ログオン回数 ● 電源ON回数
  - アプリケーション名と利用回数 ● 最終取得日時

## Power BIを用いた見える化

Microsoft® Power BIツールを利用することで、整備した端末やアプリケーションの活用状況を簡単に見える化することが可能です。各学校毎の利用状況が視認できるため、状況に応じて最適な指導に役立てていただけます。

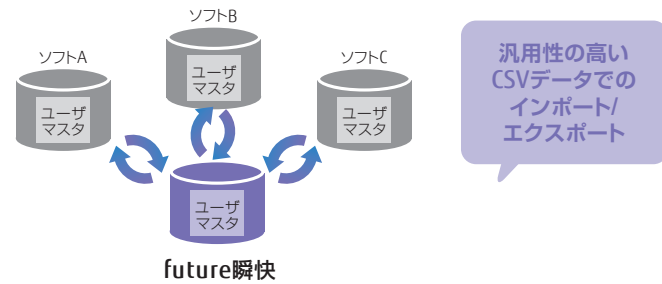
※Power BIツールを利用するにあたり、お客様側で設定作業が必要となります。



ダッシュボード

## AG BG ユーザマスタのインポート／エクスポート

ユーザマスタのCSVデータによるインポート/エクスポートができ、他システムとのマスタ連携が可能です。また、年次更新に伴うユーザマスタのメンテナンスもスムーズに行えます。

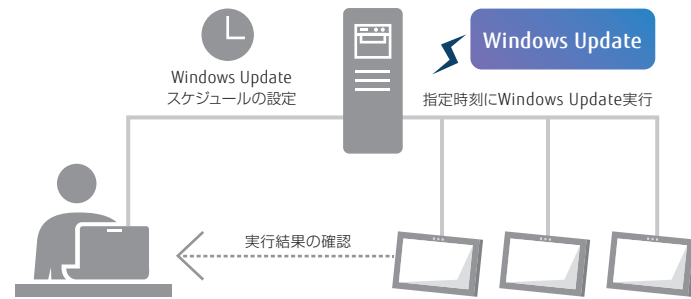


## AG BG スケジューラー機能

タブレットに定例作業のスケジュールを設定するだけで、スケジュールに沿って指定時刻にタスクが自動実行されます。またWindows Updateとも連携しており、毎月の品質更新プログラム (QU)の自動適用にもご利用いただけます。結果の確認もコンソール上で可能なため、作業がスムーズに行えます。

- 【タスク設定可能な項目】
- 瞬間復元動作モード ● 電源ON ● 電源OFF ● 再起動 ● スタンバイ ● サインイン/サインアウト
  - メッセージ表示 ● Windows Update連携 ● コマンドライン ● スクリプト実行

※電源ONは有線LAN接続で端末側のWake-on-LAN機能設定が必須となります。  
 ※Windows Update連携は品質更新プログラム (QU) が対象となります。



## 簡単操作でタブレットを管理

### future瞬快の管理コンソール

センターサーバや学校サーバなどの運用状況に合わせた、自由なグループ構成 (階層化可能) とタブレット検索機能により、多台数のタブレットをスムーズに管理できます。



学校毎に階層管理

#### 【主な管理項目】

<b>端末管理</b> 台帳管理	<b>ウイルス対策ソフト管理</b> セキュリティ確保	<b>ディスク使用状況管理</b> トラブル予防	<b>リモート管理/保守</b> トラブル早期解決	<b>利用状況把握</b> ICT活用支援
---------------------	--------------------------------	-----------------------------	------------------------------	--------------------------

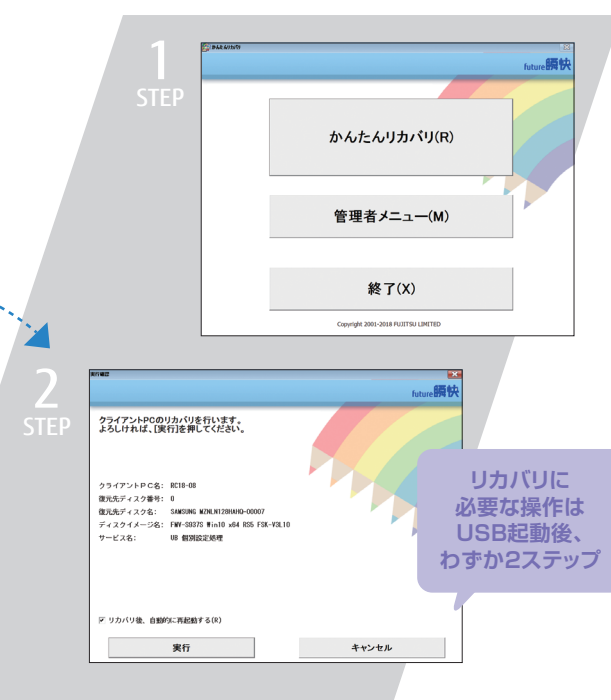
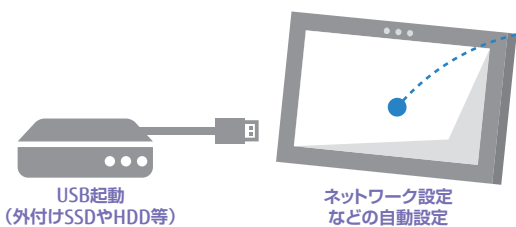
- 【機器操作画面の表示項目】
- コンピュータ名 ● グループ名 ● IPアドレス ● サブネットマスク ● デフォルトゲートウェイアドレス ● 設定IPアドレス ● 設定サブネットマスク ● 設定デフォルトゲートウェイアドレス ● MACアドレス
  - 瞬快動作モード ● 省電力ポリシー名 ● LAN形態 ● IP設定 (固定IP/DHCP) ● DNSサーバアドレス ● ハードディスク使用率 ● CPU情報 ● 機器型名 ● シリアル番号 ● ウィルス対策ソフトの製品名
  - ウィルスパターンファイル情報 ● ログインアカウント ● OS名 ● サービスパック名 ● ドメイン名 ● 最終接続日 ● 最終接続先IPアドレス ● 起動日時 ● 前回起動日時 ● 前回終了日時 ● コメント
  - future瞬快製品名 ● future瞬快バージョン

## AG かんたんリカバリ機能

タブレットをUSBハードディスクにより簡単操作で復旧することができます。ディスクイメージのリカバリ後にタブレット個別のネットワーク情報を自動設定できます。

※操作にはキーボードまたはマウスをご用意ください。

- 【自動設定可能な項目】
- コンピュータ名 ● ネットワーク設定 ● OSアクティベーション (KMS/MAK)
  - Microsoft Officeアクティベーション (KMS/MAK) ● ドメイン参加
  - ユーザー指定パッチ ● future瞬快クライアントインストール



### 大規模展開の支援

USBハードディスクからクライアントPCの新規登録、データのインポート/エクスポートが可能となるため多台数の端末でも効率的に展開が可能です。また、USBハードディスクの複製機能も新たに搭載し、さらに簡単にご利用いただけます。